

開催日時 令和02年08月06日 午後01時30分～午後03時40分

開催場所 田園調布警察署 講堂  
出席者 協議会委員 9名  
署長ほか 3名

内 容

会議に先立ち、交通課長代理の会議への出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 人事異動について  
人事異動と警察署の体制について説明した。
- 2 業務推進結果について
  - (1) 本年の治安概況について  
本年上半期における管内110番件数や犯罪認知検挙件数及び交通人身事故発生状況、交通取締り状況等を説明した。
  - (2) 新型コロナウイルス感染予防対策について  
庁舎内飛沫感染防止等、3密回避対策、感染防止等資器材の活用状況、コロナウィルス関連各種取扱い等について説明した。
- 3 協議会からの意見・要望等に対する取組結果について
  - (1) 「2月・3月に御嶽神社入口交差点で発生した人身事故の原因と今後の事故防止対策について教えてほしい。」旨の要望については、事故の原因は車両の歩行者妨害違反であり、事故を防止するため同交差点に歩車分離式信号機の導入を検討中である。重点的な交通取締りと、近隣住民に対し、当署作成の事故防止に関するチラシを配布する等の注意喚起を実施した旨の説明をした。
  - (2) 「自転車マナーの向上と広報啓発活動を強化推進していただきたい。」旨の要望については、現在は交通安全教育等を中止しているが、今後情勢を見極め、保育園等の保護者会において安全講話等を実施するほか、悪質違反の取締りを強化する。また、自転車警告カード等を活用し、広報啓発活動強化を継続する旨を説明した。
  - (3) 「中原街道での交通取締りの強化と住宅街の交差点全方向に一時停止の規制をしてほしい。」旨の要望については、白バイ等を重点的に運用した赤色灯点灯による注意喚起、悪質な交通違反の取締り等、『見せる警戒活動』を強化する旨を説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
  - (1) 駐車監視員活動ガイドラインについて説明した上、管内の取締り活動ガイドラインの改定に関して最重点路線（環状七号線等3路線）、重点路線（荏原病院通り等13路線）や最重点地域（最重点路線周辺）、重点地域（管内の駅周辺等3地域）への意見等を求めた。
  - (2) 当署におけるビニールシートを活用した飛沫感染防止等の感染予防対策を説明した上で、更に、業務運営において有効活用できる感染予防対策等について意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等  
署長からの説明のとおりに取り組んでいただいた上で、一点お願いしたい。交通違反取締りの際などにおいては、人との接触がコロナ感染の要因である。特に、スピード違反などは自動取締器を導入するなど、IT化を積極的に進めることも感染予防になるのではないのでしょうか。人と接触しない取締り方法を構築してほしい。

[その他の意見要望等]

- (1) 委員から「対面通行の道路において、自転車ナビラインの幅が広く、車両と自転車が交錯し、危険を感じます。道路幅に合わせた自転車ナビラインの標示を検討してほしい。」旨の要望があった。
- (2) 委員から「感染予防として電車通勤をやめ、マイカー通勤を始めた知人は、ほぼペーパードライバーであり危険と不安を感じており、周囲のドライバーへ注意喚起できるペーパードライバー用のマークの作成を検討してほしい。」旨の要望があった。
- (3) 委員から「自宅付近での犯罪情報を知人やSNSでしか情報を得られず、デマ等に惑わされないように、地元住民のため、田園警察署から頻繁な情報発信をお願いしたい。」との要望があり、署長から「メールけいしちょうやデジボリスで情報を発信をしているが、性犯罪等は被害者の感情を考慮することもある。警察署に電話し、確認

していただきたい。」旨を回答した。

- (4) 委員から「コロナ禍において、コロナウイルス感染症に便乗した特殊詐欺やその他の犯罪への防犯対策について教えていただきたい。」との質問があり、署長から「パトロールの要望が多いこともあり、巡回連絡パトロールメモを活用したパトロールと巡回連絡を強化するほか、コロナに便乗した特殊詐欺防止のチラシを配布し、情報発信も強化継続していきます。」旨を回答した。
- (5) 委員から「署員に感染者が出た場合には、警察業務がすべてストップしてしまうのでしょうか。その際の警察署業務運営の代替方策についてお聞きしたい。」との質問があり、署長から「警察署業務がすべてストップすることはありません。その際には本部等から応援をもらいます。例えば、交通執行係で感染者が出たならば、交通機動隊から人員の応援をもらい業務は継続していきます。」旨を回答した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成31年度 第2回 田園調布警察署協議会 議事概要

開催日時 令和01年10月01日 午後01時30分～午後03時15分

開催場所 田園調布警察署 講堂  
出席者 協議会委員 9名  
署長ほか 3名

内容

会議に先立ち、生活安全課長の会議への出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 人事異動について
- 2 業務推進結果について
- 3 協議会からの意見・要望等に対する取組結果について
  - (1) 「朝方の通勤時間帯に、中原街道の南千束交差点付近において駐車車両があり、渋滞の一因となっているので、取締りと管理者対策を実施してもらいたい。」旨の要望については、朝方の時間帯に数回指導・取締りを実施し、今後も継続的に指導・取締りを実施して、違法駐車が発生状況が確認された際は、取締り及び管理者対策を順次実施していく旨を報告した。
  - (2) 「小中学校での土曜日の登校日においても、スクールゾーンの通行規制をしてもらいたい。」旨の要望については、特定の土曜日における車両通行止め規制は、道路標識の表記が複雑となり、一般ドライバーが容易に理解できるものではなくなってしまうこと、また、特定の土曜日だけでなく全ての土曜日に対して、車両通行止め規制を実施するには、交通規制実施に対する地域住民からの理解と協力が不可欠であり、各学校及び教育委員会、地域、保護者、警察署において十分な調整と合意形成が必要となることから、現在のところ、規制を実施するのは困難との結論に至ったが、今後も都や関係機関等と通学路の安全対策の課題等について情報共有し、検討を継続していく旨を報告した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容  
「全国地域安全運動」について説明した上で、特殊詐欺の被害防止、子供の犯罪被害防止に対する取組のあり方などについて意見等を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
  - (1) 特殊詐欺の被害防止に効果がある、自動通話録音機の設置についての広報・啓発活動を強化してもらいたい。
  - (2) 特殊詐欺の受け子となり、犯罪を起こすことのないように、少年や学生に対する対策を実施してもらいたい。
  - (3) 子供の見守り活動強化で、防犯カメラ設置を推進してもらいたい。

[その他の意見要望等]

- 1 歩道上における自転車通行マナーの向上を図る為、幼稚園や保育園の児童の保護者に対し、安全教室等を実施してもらいたい。
- 2 スクールゾーンの通行規制区域内において、通行の許可を受けた車両速度が速く危険と感ずることが多いので指導してもらいたい。
- 3 環状八号線西嶺町交差点において、小学生の下校時の交通事故防止対策を実施してもらいたい。

その他

次回（平成31年度第三回）の会議は令和2年2月頃に開催予定とした。

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成31年度 第1回 田園調布警察署協議会 議事概要

開催日時 令和01年06月19日 午後03時00分～午後05時30分

開催場所 田園調布警察署 講堂  
出席者 協議会委員 9名  
署長ほか 3名

内容

会議に先立ち、会長及び副会長を互選した。  
交通課長代理の会議への出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 人事異動について
- 2 業務推進結果について
- 3 協議会からの意見・要望等に対する取組結果について
  - (1) 「春の全国交通安全運動」に対する意見・要望等について
    - ア 「制服警察官の街頭配置等による『見せる警戒活動』を強化し、交通違反や交通事故の抑止を図ってほしい。」旨の要望については、街頭配置箇所を見直し、管内20か所に制服警察官等を配置し、主要交差点の街頭活動の強化、悪質交通違反の取締りに取り組んだ上、期間中、毎日の赤色灯対策や広報活動を繰り返し実施する等、『見せる警戒活動』を推進した旨を報告した。
    - イ 「自転車による信号無視等の交通違反が多いので、指導取締りをしてほしい。」、「子供の保護者に対しても注意喚起をしてほしい。」旨の要望については、各種キャンペーン、こども自転車交通安全教室及び幼児の保護者等に対する安全教室を実施し、今後も継続していく旨を報告した。
  - (2) 「裏通りから大通りに出る際、見通しが悪く事故の危険がある場所に、カーブミラーの設置をお願いしたい。」旨の要望については、東京都と大田区への働きかけの状況、車両が歩道を横切る場合の一時停止の指導及び歩行者や自転車利用者に対し、歩道通行中の注意喚起を実施していく旨を報告した。
  - (3) 「交差点が連続している場所で、先の交差点に設置されている信号機を手前の交差点にあるものと誤認し易い場所があるので、事故が起きないように対策をとってほしい。」旨の要望については、交差点を進行する際の注意喚起の為に、看板を設置した旨を報告した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
  - (1) 駐車監視員活動ガイドラインについて説明した上で、令和2年における管内の取締り活動ガイドラインに関する、取締重点路線や取締重点地域の意見等を求めた。
  - (2) 子供を交通事故から守るための取組みについて説明した上で、訓練や対策に関する意見等を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
  - (1) 平日の午前7時頃から午前8時頃までの間、中原街道の上り車線に、駐車車両があり、渋滞の一因と考えられる場所があるので、取締りだけでなく、管理者対策を実施してほしい。
  - (2) 平日はスクールゾーンの通行が規制されているが、小中学校では1か月に1度、土曜日に登校日があるので、その際にもスクールゾーンの通行規制をしてほしい。

[その他の意見要望等]

なし

その他

次回（平成31年度第二回）の会議は令和元年9月頃開催予定とした。

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成30年度 第4回 田園調布警察署協議会 議事概要

開催日時 平成31年03月07日 午後01時30分～午後03時10分

開催場所	田園調布署 講堂	出席者	協議会委員 9名 署長ほか 2名
------	----------	-----	---------------------

内 容

[業務説明]

- 1 人事異動について
- 2 業務推進結果について
- 3 協議会からの意見・要望等に対する取組について  
平成30年度第三回警察署協議会において出された
  - (1) 「『年末年始特別警戒』で金融機関等への巡回を強化し、強盗や特殊詐欺の被害防止に当たってもらいたい。」旨の要望については、配置人員や制服警察官の割合を増やし、警戒活動を行った旨を報告した。
  - (2) 「車両感應式の信号機を周知する張紙を貼ってもらったが、もっと目立つように改善してもらいたい。」旨の要望については、張紙のサイズを大きくし、停止線を引き直して車両が正しい位置に停止するような措置を取った旨を報告した。
  - (3) 「交通ルール遵守の意識付けのために、自転車運転免許証を作成し、小学校で行う安全教室などで配布してはどうか。」との意見については、大田区と合同で実施する安全教室では、大田区作成の物を配布し、当署独自で実施する場合は、当署作成の自転車運転免許証を配布し、小学生らのルール遵守の意識付けを図っている旨を報告した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容  
「春の全国交通安全運動」について説明した上で、重大交通事故防止、高齢者や子供の交通事故防止、自転車利用者のマナーアップに向けた取組のあり方などについて意見等を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
  - (1) 自転車の信号無視等、自転車の交通違反が多いので、警告・指導取締りをしっかりやってもらいたい。
  - (2) 子供の保護者による自転車の交通違反等が多いので、保育園や幼稚園を通じて注意喚起をしてもらいたい。
  - (3) 制服警察官の街頭配置等による「見せる警戒活動」を強化し、交通違反や交通事故の抑止を図ってもらいたい。

[その他の意見要望等]

- 1 自転車の右側通行が多いので左側通行を促す看板等の設置をお願いしたい。
- 2 裏通りと大通りが交わる見通しの悪い場所は、事故の危険が多いことから、カーブミラーの設置をお願いしたい。
- 3 交差点が連続している場所で、後方の交差点に設置されている信号機を前方の交差点にあるものと誤認しやすい場所があるので、事故が起きないように対策をとってもらいたい。

その他

次回（平成31年度第一回）の会議は平成31年6月頃に開催予定とした。

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成30年度 第3回 田園調布警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年12月13日 午後03時35分～午後05時10分

開催場所 田園調布警察署  
出席者 協議会委員 8名  
署長ほか 2名

内容

[業務説明]

- 1 人事異動について
- 2 業務推進結果について
- 3 協議会からの意見・要望等に対する取組について  
平成30年度第二回警察署協議会において出された
  - (1) 「『全国地域安全運動』を地域住民と一体となって推進し、犯罪被害の防止を図ってほしい。」旨の要望については、大田区と協働で『大田区民のつどい』を開催したほか、商店街や自治会主催の各種イベントに参加し、広報啓発活動を行った旨を報告した。また、ボランティア団体との合同パトロール、各種会議での情報発信など地域住民と一体となった活動を展開した旨を報告した。
  - (2) 「『認知機能検査』の動画がYouTubeで誰でも見ることができる。事前にこの動画を見ては検査の意味が無いのでは。」との意見については、事前に検査内容を知っていても検査に影響が無いことを確認した旨を報告した。
  - (3) 「車両感应式の信号機であることに気付かない車両が、いつまでも動かなかったりするので、感应式であることが分かるよう看板を設置してほしい。」旨の要望については、付近に「車両感应式信号」と掲示し、周知を図った旨を報告した。
  - (4) 「あまり使われていない歩道橋があるので、使用実態を確認してほしい。」旨の要望については、付近の小学校に聞き取り調査をし、歩道橋が通学区域内に設置されており、現在も多数の児童が通学時に使用しているとの回答を得た旨を報告した。
  - (5) 「歩道一杯にゴミ出しをして、歩行者の妨害になっているので対策をとってほしい。」旨の要望については、清掃事務所に対して改善要請を行った旨を報告した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容  
「年末年始特別警戒」について説明した上で、特殊詐欺の被害防止、侵入窃盗・強盗の被害防止、子供や女性の犯罪被害防止に向けた取組のあり方などについて意見等を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
  - (1) 警察官による金融機関などへの警戒活動は犯罪の抑止に大変効果があると思うので、巡回の回数を増やして、強盗や特殊詐欺の被害防止に当たってほしい。
  - (2) ひったくりや痴漢などの犯罪被害防止のため、パトロールを強化してほしい。特に、街灯の無い暗がり歩いている人やイヤホンをつけたまま、スマートフォンを操作しながら歩いている人に、注意喚起をしてほしい。

[その他の意見要望等]

- (1) 委員から「交通ルール遵守の意識付けのために、自転車運転免許証を作成し、小学校で行う安全教室などで配布してはどうか。」との意見があった。
- (2) 委員から「車両感应式信号機に関する要望について、警察が設置したものは車両の運転手が気づかないのもう少し大きく表示してほしい。」旨の要望があった。
- (3) 委員から「東京工業大学で行った防災訓練は多数の学生が参加していてとても有意義なものである。大学との関係を崩さないように継続して行ってほしい。」との発言があった。

その他

次回（平成30年度第四回）の会議は平成31年3月頃に開催予定とした。

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成30年度 第2回 田園調布警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年09月27日 午後01時30分～午後03時00分

開催場所	東京都大田区田園調布3丁目25番18号田園調布駅舎	出席者	協議会委員 8名 署長ほか 3名
------	---------------------------	-----	---------------------

内容

会議に先立ち、副署長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 人事異動について
- 2 業務推進結果について
- 3 協議会からの意見・要望等に対する取組について  
平成30年度第一回警察署協議会において出された
  - (1) 「高齢者宅への自動通話録音機の設置や留守録設定、非通知電話の拒否設定等を推進し、高齢者が騙しの電話に出ないための対策を更に推進していただきたい。」旨の要望については、高齢者宅への戸別訪問の継続実施、管内電器店における迷惑防止機能付き電話コーナーの設置依頼等を実施し、被害防止対策を実施した旨を報告した。
  - (2) 「自転車の盗難対策として、施錠を呼び掛けるキャンペーン等を実施してもらいたい。」旨の要望については、駅周辺における自転車盗難防止キャンペーンの実施、駐輪場に防犯のぼり旗、ポスター掲示を行い、被害防止対策を実施した旨を報告した。
  - (3) 「自転車ナビマーク、ナビラインの周知と自転車のマナー向上対策をとってもらいたい。」旨の要望については、自転車マナーアップキャンペーンを実施し、乗車マナーの向上、ナビマーク等の周知を図ったほか、自転車交通量の多い裏通りに自転車の左側通行を促す巻き看板を設置した旨を報告した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容  
「全国地域安全運動の実施」について説明した上で、子供と女性の犯罪被害防止、特殊詐欺の被害防止、侵入盗の防止、万引き・自転車盗の被害防止、インターネットの安全な利用、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた自主防犯体制等の強化に向けた取組のあり方などについて意見等を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等  
全国地域安全運動を地域住民と一体となって推進し、犯罪被害の防止を図ってもらいたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「高齢者が免許更新時に受ける『認知症検査』の動画がユーチューブに漏洩している。事前にこの動画を見ては検査の意味が無いので対策をとってもらいたい。」旨の要望があった。
- 2 委員から「車両感应式の信号機であることに気づかない車両が、赤信号を無視したり、いつまでも動かなかったりするので、感应式であることが分かる看板を設置してもらいたい。」旨の要望があった。
- 3 委員から「あまり使用されていないような歩道橋があるので、使用実態を確認してもらいたい。」旨の要望があった。
- 4 委員から「歩道一杯にゴミ出しをして歩行者の邪魔になっていることがあるので、対策をとってもらいたい。」旨の要望があった。

その他

次回（平成30年度第三回）の会議は平成30年12月頃に開催予定とした。

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

開催日時 平成30年06月11日 午後01時00分～午後03時00分

開催場所 当署4階講堂  
出席者 協議会委員 8名  
署長ほか 3名

## 内 容

会議に先立ち、交通執行係長の同席について、各委員から了承を得た。

## [業務説明]

- 1 人事異動について
- 2 業務推進結果について
- 3 協議会からの意見・要望等に対する取組について  
平成29年度第四回警察署協議会において出された
  - (1) 「六間通りを走行する自転車信号無視をするなど危険であるので対策をとってもらいたい。」旨の要望については、注意喚起を促す文言を記載した巻き看板を電柱に設置し、事故防止対策を図った旨を説明した。
  - (2) 「自転車乗車時にスマートフォン等を使いながら運転をする者への指導をお願いしたい。」旨の要望については、自転車教室や高齢者向けの実技教室等、自転車マナーアップへの各種取組を実施した旨を説明した。
  - (3) 「中原街道を走行する二輪車が渋滞中にすり抜け運転をしていて危険である。」との意見について、二輪車ストップ作戦を実施し、運転手に対する注意喚起を実施した旨を説明した。
  - (4) 「新入生が事故に遭わないように見守り活動を強化してもらいたい。」旨の要望については、警察と地域のPTA等とが連携して通学路の見守り活動を行う、「通学路見守り隊」の活動について説明した。
  - (5) 「特殊詐欺に関する情報提供を行い、被害防止に努めてもらいたい。」旨の要望については、高齢者宅への戸別訪問、警察官によるATM警戒、チラシの配布などを通じ、情報発信を実施している旨を説明した。
  - (6) 防犯カメラがあることを周知する「防犯カメラ作動中」と記載の看板を設置してはどうか。」との意見については、自治会などから防犯カメラ設置相談を受けた際に、看板の設置を働き掛けている旨を説明した。

## [警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
  - (1) 特殊詐欺被害防止対策について
    - ア 特殊詐欺認知状況
    - イ 当署における特殊詐欺対策
  - (2) 自転車盗被害防止対策について
    - ア 自転車盗発生状況
    - イ 自転車盗防止キャンペーンの開催  
などについて説明した上で、更なる特殊詐欺被害防止や自転車盗防止に向けた取組のあり方などについて意見等を求めた。
  - (3) 取締り活動ガイドラインの改訂について  
当署の重点路線、重点地区等について説明した上で、活動ガイドラインについて意見等を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
  - (1) 自動通話録音装置の設置促進や留守番電話設定、ナンバーディスプレイ導入の働きかけ等、「犯人からの電話に出ないための対策」を更に推進し、被害防止を図っていただきたい。
  - (2) 自転車盗被害防止対策として、駐輪時は必ず施錠をするように呼び掛けるキャンペーンを実施していただきたい。
  - (3) 説明があったとおり、取り組んでいただきたい。

## [その他の意見要望等]

- 1 委員から「自転車ナビマーク、ナビラインの周知を図るとともに、ナビマーク上の駐車違反車両の取締りを徹底してもらいたい。」旨の要望があった。
- 2 委員から「歩道を走行する自転車に対して、歩道は歩行者優先であることを周知し、事故防止を図ってもらいたい。」旨の要望があった。



3 委員から「特殊詐欺の注意喚起電話が掛かってきたが、とても効果があるので継続してもらいたい。」との発言があった。

その他

次回（平成30年度第2回）の会議は平成30年9月頃に開催予定とした。

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第4回 田園調布警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年03月08日 午後01時00分～午後02時40分

開催場所 当署4階講堂  
出席者 協議会委員 8名  
署長ほか 2名

内容

[業務説明]

- 1 人事異動について
- 2 業務推進結果について
- 3 協議会からの意見・要望等に対する取組結果について  
平成29年度第三回警察署協議会において出された
  - (1) 「自転車の交通違反に対する指導取締りを厳しくしてもらいたい。」旨の要望については、交通切符による取締り件数や警告カードの活用状況を説明した上で、各種キャンペーンを機に指導取締りを強化していく旨を説明した。
  - (2) 「小学生などに対して自転車の危険性を教育してもらいたい。」「子どものヘルメット着用促進を図ってもらいたい。」旨の要望については、小学校における交通安全教育の実施や新入生の保護者に対する啓発活動を行った旨を説明した。
  - (3) 「六間通りを自転車猛スピードで走行しており、危険なので対策を講じてもらいたい。」旨の要望については、溶着シートの敷設や注意喚起看板を設置し、事故抑止対策を図った旨を説明した。
  - (4) 「交番の警察官が不在にならないように配置してもらいたい。」旨の要望については、交番相談員の適切な配置や早期現場復帰など不在時間の短縮に向けた対策を講じている旨を説明した。また、不在時にはテレビモニターや電話による通話が可能であることを説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
  - (1) 交通事故防止対策について
    - ア 交通人身事故の発生状況
    - イ 「田園調布交通安全キャンペーン」、「春の全国交通安全運動」の開催
  - (2) 特殊詐欺被害防止対策について
    - ア 特殊詐欺被害状況
    - イ 「戸別訪問」、「自動通話録音機の設置」などの当署の取組などについて説明した上で、更なる交通事故防止や特殊詐欺被害防止に向けた取組のあり方などについて意見等を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
  - (1) 六間通りを通行する自転車利用者が信号無視等をして危険であるので注意喚起の看板等を設置してもらいたい。
  - (2) 中原街道を走行する二輪車のすり抜け運転が危険なので対策を講じてもらいたい。
  - (3) 新入生が事故に遭わないよう、警察と地域住民が連携した見守り活動を強化してもらいたい。
  - (4) スマートフォン等を使用しながらの自転車利用者に対する指導を徹底してもらいたい。
  - (5) 特殊詐欺のアポ電が入電したことが分かるよう、地域住民に情報を提供してもらいたい。
  - (6) 防犯カメラが設置されていることを周知する「防犯カメラ作動中」等と記載のある看板を設置してもらいたい。

[その他の意見要望等]

- (1) 委員から「侵入盗の発生件数や手口等について教えて欲しい。」旨の質問があったので、署長から当署における状況を説明した。
- (2) 委員から「以前と比べると交番が不在になっている時間はほとんどなく、とても安心できる。」との発言があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。